

種名	<u>ヨウシュミツバチ</u> <u>Apis mellifera Linne</u>
	
分類	ハチ目ミツバチ科
形態的な特徴	働きバチは体長約 13 mm。採蜜用種としてヨーロッパから移入された。体は黒色で腹部に黄褐色の帯状の斑紋があるが、変化が多い。日本のミツバチは全体黒色で、後翅の翅脈の違いで区別される。
分布	
繁殖行動	
生息場所	
食性	
生息環境への配慮事項	
その他	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 チョウ・バッタ・トンボなどを改変	